

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	医療 - 産業トランスレーショナルリサーチセンター(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 4: 586-587
Issue Date	2024-03-21
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/2426
Rights	©2024 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	publisher

This document is downloaded at: 2024-06-30T17:40:45Z

右近直之. 核医学における線量計算の HOW TO. 日本放射線技術学会第 268 回東京支部技術フォーラム;
20220708; Web.

右近直之. 核医学治療と線量評価のこれからの課題. 日本放射線技術学会第 69 回関東支部研究発表大会;
20221204; つくば.

高橋和弘. 211At-MABG 開発、医師主導治験に至るまでの福島医大の経験. 日本核医学会第 26 回核医学治験企業
懇談会; 20221208; Web.

〔その他〕

織内昇. JSNMT 卒後教育プログラム 核医学治療の現状と将来展望. 第 42 回日本核医学技術学会総会学術大会;
20220911; 京都.

鷺山幸信. 加速器による RI 製造について. 第 3 回ラジエーション知識を普及させ安全利活用を推進する議員連盟;
20221031; 東京.

医療－産業トランスレーショナルリサーチセンター

研究発表等（講演・口頭発表等）

〔研究発表〕

土橋悠, 小澤和典, 片平清昭, 渡辺慎哉. 患者由来腫瘍移植 (PDX) モデル作製のための凍結腫瘍組織データベースの紹介. 第 69 回日本実験動物学会総会; 20220518-20; 仙台. 抄録集. 95.

小澤和典, 橋本良子, 山本裕子, 江崎淳二, 片平清昭. 3 系統のマウスにおける X 線全身照射の急性障害、晩発性影響および低線量繰り返し被曝の影響. 第 69 回日本実験動物学会; 20220518-20; 仙台. 抄録集. 112.

小澤和典, 山本裕子, 長谷川久美子, 関口美穂, 片平清昭. ラットポリオーマウイルス 2 (RatPyV2) の感染性に関する検討 (3). 第 8 回実験動物技術研究交流大会; 20220521; 仙台. 講演要旨集. 8.

山本裕子, 土橋悠, 片平清昭. SPF 動物施設におけるニワトリ飼育室の設置. 日本実験動物技術者協会第 8 回実験動物技術研究交流大会; 20220521; 仙台. 講演要旨集. 15-16.

多村博澄, 星裕孝, 渡辺慎哉. 患者由来肺がんオルガノイドを用いた扁平上皮癌の角化モデルの開発. 第 81 回日本癌学会学術総会; 20220929-1001; 横浜. 抄録集. 183.

片平清昭, 土橋悠. マウスおよびラット用ダブルデッキ式ケージの考案. 第 56 回日本実験動物技術者協会総会; 20221013-15; 松本. 講演要旨集. 110.

土橋悠, 津谷優子, 中山隆幸, 市橋愛, 片平清昭. ダブルデッキ式ケージを用いたマウスの飼育について. 第 56 回日本実験動物技術者協会総会; 20221013-15; 松本. 講演要旨集. 110.

〔シンポジウム〕

高木基樹. 福島医薬品関連産業支援拠点化事業の進捗と今後. JBIC プロジェクト研究成果報告会 2022; 20220222; Web.

高木基樹. 新型コロナウイルス抗体を活用したオープンイノベーションの試み. ニューノーマル研究部会第 8 回会合; 20220528; Web.

高木基樹. 新型コロナウイルス抗体を活用したオープンイノベーションの試み. 国際知的財産研究所知的財産研究会; 20221005; Web.

高木基樹. Fukushima patient derived tumor xenograft(F-PDX®)のご紹介. 第 14 回 In vivo 実験医学シンポジウム; 20221124; 東京.

高木基樹. TR センター事業概要及び浜通りでの展開. 第 2 回浜通りバイオ産業推進フォーラム; 20221215; 南相馬.

臨床研究イノベーションセンター

論 文

〔原 著〕

Takayama A, Takeshima T, Yamazaki H, Kamitani T, Shimizu S, Fukuhara S, Yamamoto Y. Resting respiration rate predicts all-cause mortality in older outpatients. *Aging Clinical and Experimental Research*. 202207; 34(7):1697-1705.

Kimura M, Nakagawa H, Niwa JI, Wakita Y, Miyata Y, Maekawa M, Doyu M. A 47-Year-Old Japanese Woman with Symptoms of Increased Salty and Reduced Sweet Taste Perception Preceding a Diagnosis of Thymoma-Associated Myasthenia Gravis. *American Journal of Case Reports*. 202205; 23:e936000.

Abe K, Ishikawa Y, Kita Y, Yajima N, Inoue E, Sada KE, Miyawaki Y, Yoshimi R, Shimojima Y, Ohno S, Kajiyama H, Ichinose K, Sato S, Fujiwara M. Association of low-dose glucocorticoid use and infection